



BANDAI NAMCO
Fun for All into the Future

PRESS RELEASE

サンスター文具株式会社
<https://www.sun-star-st.jp/>

2026年2月3日

シャープペン？それとも替芯ケース？ 芯がドバッと40本入っちゃう『シンドバット』2月上旬発売

サンスター文具株式会社（本社：東京都台東区、代表取締役社長：吉松 幸芳）は、“シャープペン”と“替芯”がひとつになった替芯シャープ『シンドバット』（全8種・各682円 税込）を、2026年2月上旬より発売いたします。全国の文具取扱店・オンラインショップなどにて取り扱い予定です。



替芯シャープ『シンドバット』商品ページ：<https://www.sun-star-st.jp/items/250901231341/>

“芯がドバッと”まとめて補充できる特長から名付けられた『シンドバット』は、2004年から2011年まで発売していました。今回、装いを新たに再登場します。初代モデルの特長を活かしつつ、芯補充のしやすさや芯送り構造を見直すことで、現代のシーンに合わせてより使いやすいシャープペンとして生まれ変わりました。



▲2004年ごろ発売：初代『シンドバット』

※プレスリリース情報は、発表日時点のものです。発表後予告なしに内容が変更されることがありますのでご了承ください。

SUN-STAR STATIONERY CO.,LTD.

【商品特長】

■ 芯がドバッと40本！シャープペンと替芯の一体型シャープペン

“シャープペン”と“替芯”がひとつになった替芯シャープ『シンドバット』。

シャープペンと替芯ケースが一体化しているため、ケースから芯を取り出して補充するという手間を省き、タイパに優れた使い心地を実現しました。太さ・重さ・長さのバランスにもこだわり、握りやすく疲れにくい設計。ペンケースの中でもかさばらず、スマートに収納できるのも魅力です。



■ スムーズな芯送りを実現する新設計とメイド・イン・ジャパン品質

初代モデルから芯の投入口を広げ、複数本の芯をまとめてドバッと補充できる仕様にしました。

また、初代『シンドバット』で課題となっていた、芯タンク内で芯がスムーズに送り出されない点を改善。芯タンク内部にアダプターパーツを追加することで、1本ずつ確実にパイプに入って、次の芯もスムーズに送り出される構造を実現しました。これにより、芯詰まりや芯折れを抑え、より快適な筆記を可能にしています。

また、本体および芯を含むすべてのパーツを日本国内で製造。“メイド・イン・ジャパン”ならではの安定した品質にもこだわっています。



■ どんな方にも好みが見つかる豊富な8色展開

本体のボディカラーにもこだわり、ビターブラック・クールホワイトの不透明カラー2色に加え、フロストガラスのような風合いが特長のクリアカラー6色をラインアップ。使用シーンや好みに合わせて選べる、全8色のカラーバリエーションを展開しています。



【商品概要】

商品名	替芯シャープ『SINDBAT (シンドバット)』
希望小売価格	各682円（税込）
本体サイズ	W14×H113×D11.5mm
材質	PMMA・PP
芯	0.5mm HB替芯 40本入り
種類	ビターブラック・クールホワイト・シーグラスグリーン・アイスブルー・スモークネイビー・ビオラバイオレット・チークピンク・ネガブラウン 全8種



【プロモーション動画公開】

実演販売士・福島 豊氏による、替芯シャープ『シンドバット』のプロモーション動画を公開しました。本動画では、芯をまとめて補充できる一体型構造や、改良によって実現したスムーズな芯送りなど、本商品の特長を実演を交えながら分かりやすく紹介しています。



動画 URL : <https://www.youtube.com/watch?v=nxjl-9eNuaU>

【本件に関するお問い合わせ】

<一般のお客様> TEL: 03-5835-0094 ※月～金曜日（祝日を除く）9:30～17:00

<報道関係者様> マーケティング部広報担当宛 TEL: 03-5835-0302 E-MAIL: sunstar@sun-star-st.jp